

令和7年6月20日

自衛隊大阪地方協力本部におけるオープンカウンター方式による見積依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要領に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

一連番号	件 名	納入(履行)場所	納期(履行期限)	見積依頼書公表日	見積書提出期限	見積合わせの日時	防衛省競争参加資格	備考
11	自衛隊PRイベント用備品	心斎橋ビッグステップ	R7.6.30～R7.9.7	令和7年6月20日	令和7年6月25日9時00分	令和7年6月25日9時00分		
				— 以下余白 —				

- 4 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問い合わせ先及び提出先
〒540-0008
住 所 : 大阪府大阪市中央区大手前4-1-67 合同庁舎2号館3階
契約機関名(担当): 自衛隊大阪地方協力本部総務課会計班(山崎)
電場番号 (内線): 06-6942-1444
メールアドレス: hq2-osaka@pco.mod.go.jp

仕 様 書

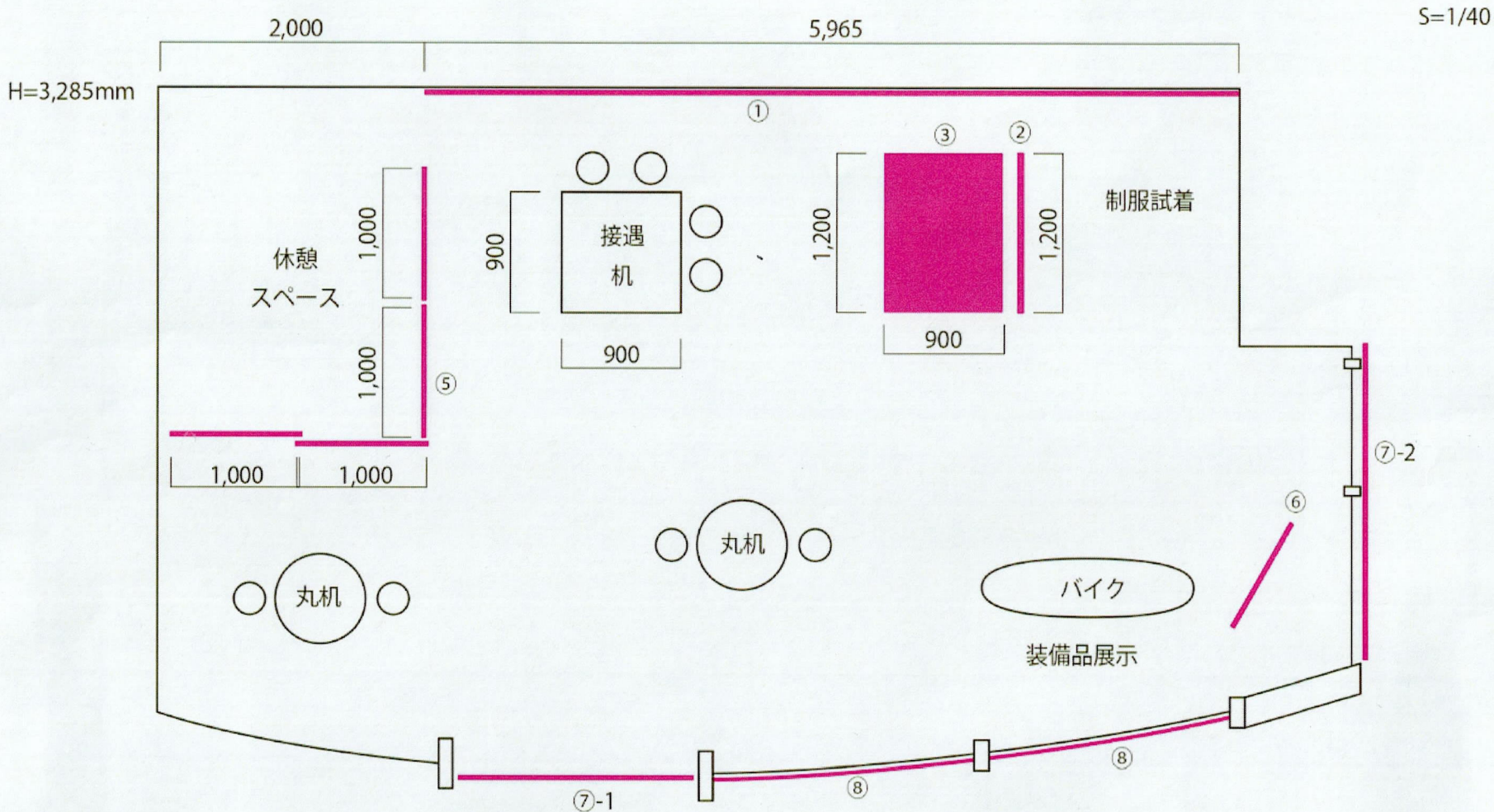
件 名	作成年月日	部隊名
自衛隊PRイベント用備品 (設置及び撤去含む。)	令和7年6月19日	自衛隊大阪地方協力本部
1 総則 (1) この仕様書は、自衛隊大阪地方協力本部で使用する自衛隊PRイベント用備品 (設置及び撤去含む。) について必要な事項を規定するものである。 2 規格・数量等 (1) 寸 法 別紙参照 (2) 素 材 発泡素材 (3) 加 工 表示面 I J シート加工又はインクジェット出力加工 (4) 仕 様 長期間の設置に耐えうる強度であること。 (5) 数 量 別紙参照 (6) デザイン 別紙参照 (データ支給 Adobe Illustrator CS5) (7) 色 CMYK 4色使用 3 撤去及び設置 (1) 設置及び撤去期限 ア 設置：令和7年6月30日 (月) イ 撤去：令和7年9月7日 (日) (2) 撤去及び設置場所 心斎橋ビッグステップ1F (大阪府大阪市中央区西心斎橋1丁目6-14) 4 安全管理 設置場所での通行者への安全に配慮すること。 設置場所のビル及び付属物を損壊した場合は受注側で補償する。 作業中の受注側による事故及び損害は受注側で補償する。 5 検 査 仕様書に基づき官側検査官が検査を実施し、合格をもって完了とする。		

6 その他

- (1) デザインは、発注側がデータ支給（Adobe Illustrator CS5）とする。
- (2) 受注側から提供された印刷データは、本件以外の使用を禁止するとともに、本作業終了後、速やかに破棄するものとする。
- (3) 本仕様書において疑義が生じた場合は、発注側及び受注側で協議するものとする。

10 細部調整先

大阪府大阪市中央区大手前4丁目1番67号 大阪合同庁舎2号館3階
自衛隊大阪地方協力本部 募集課 総括班
電話 06-6942-0542



- ①壁面ビジュアル H3,285×W5,965
(分割) H3,285× W1,980 3枚
- ②撮影ロールアップスクリーン
H2,100×W1,200

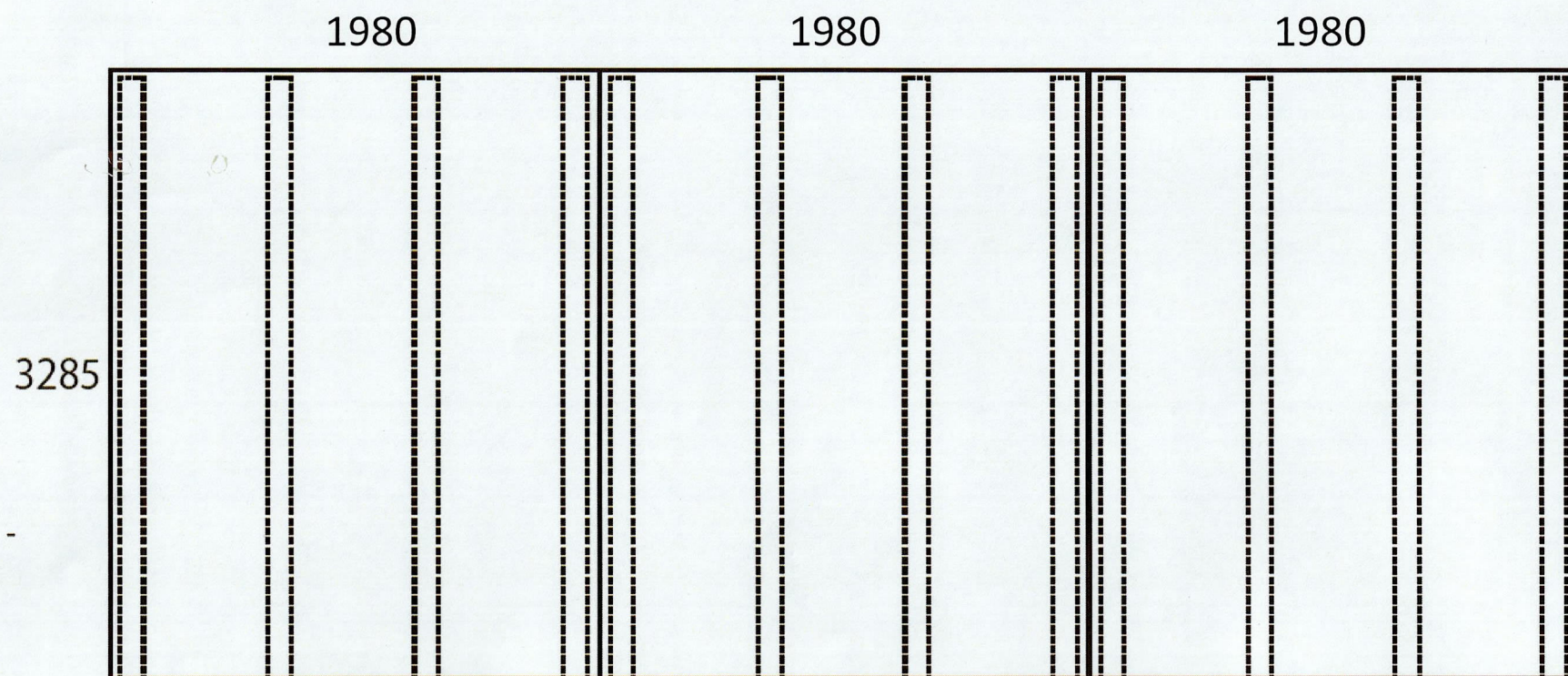
- ③フロアマット D900×W1,200
- ④手持ちパネル A3
- ⑤間仕切りパネル H2,000×W1,000×4枚
- ⑥説明パネル H1,800×W900 ※脱着式脚
※台数 3枚

- ⑦-1 欄間サイン 正面：H721×W1,840 (電照)
- ⑦-2 側面：H780×W2,285 (非電照)
- ⑧ガラス面装飾 下側 H500×W1,960 2面
上側 H800×W1,960 2面

①壁面ビジュアル H3,285×W7,965

(分割) H3,285×700 9枚

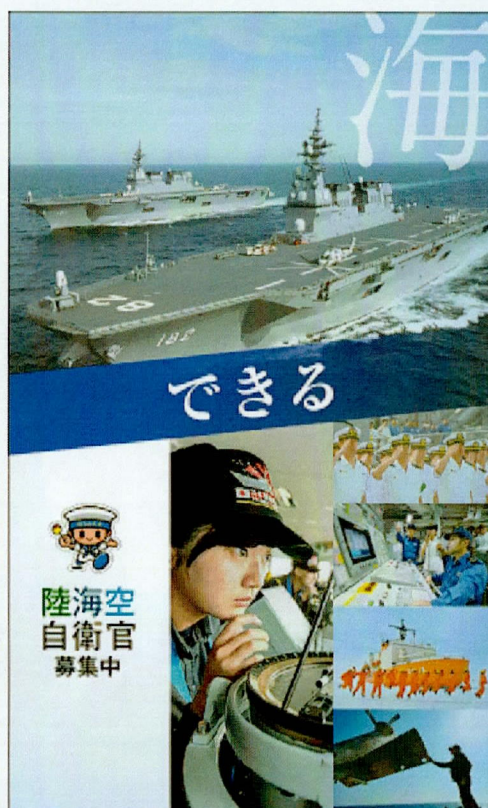
吊り下げポール 1 2本



2025.06. 自衛隊 BIG STEP 募集スペース装飾 【壁面ビジュアル】 サイズ=w1980×h3240 (=1/10) ×3 枚

1980

3240



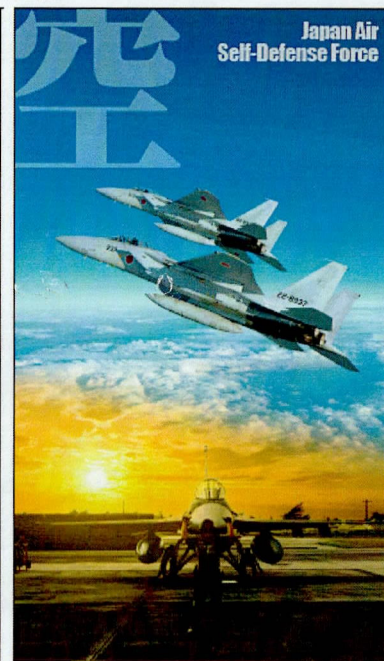
②撮影ロールアップスクリーン H2,100×W1,200 2台 両面仕様

③フロアマット D900×W1,200 1枚



2025.06. 自衛隊 BIG STEP 募集スペース装飾 【曜影ロールアップスクリーン】 サイズ=w1200×h2100 (=1/10)

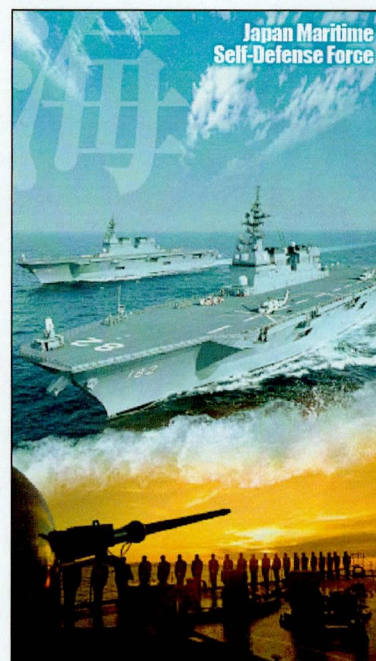
デザインA



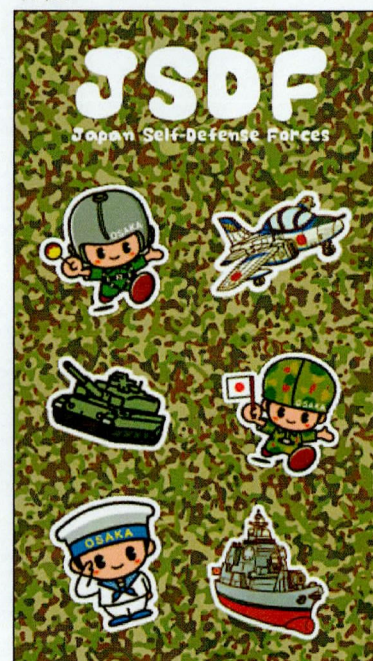
デザインB



デザインC



デザインD

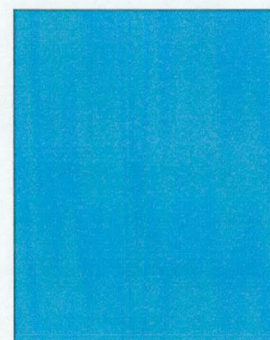
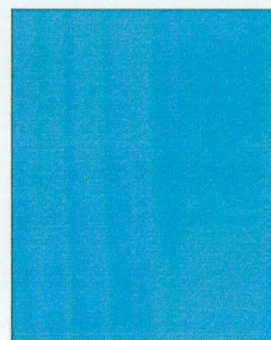
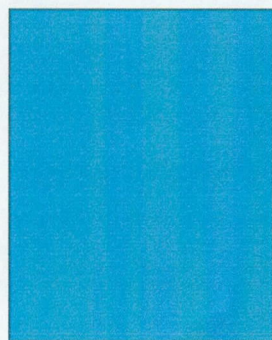
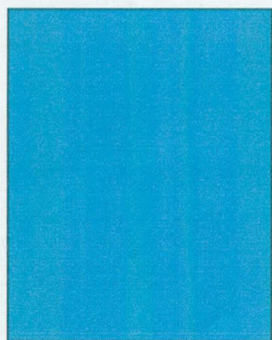


2025.06. 自衛隊 BIG STEP 募集スペース装飾 【フロアマット】 サイズ=w1200×h900 (=1/10)



1200

④ 手持ちパネル (A 3 サイズ) 5枚



数字で見る

防衛省自衛隊

勤務地

約300ヶ所

年間休日

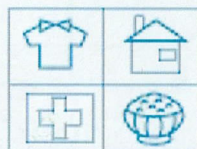
120日

週休

2日

育休取得率

100%



衣・食・住・医療

0円

初任給

22万円以上

手当

30万円以上

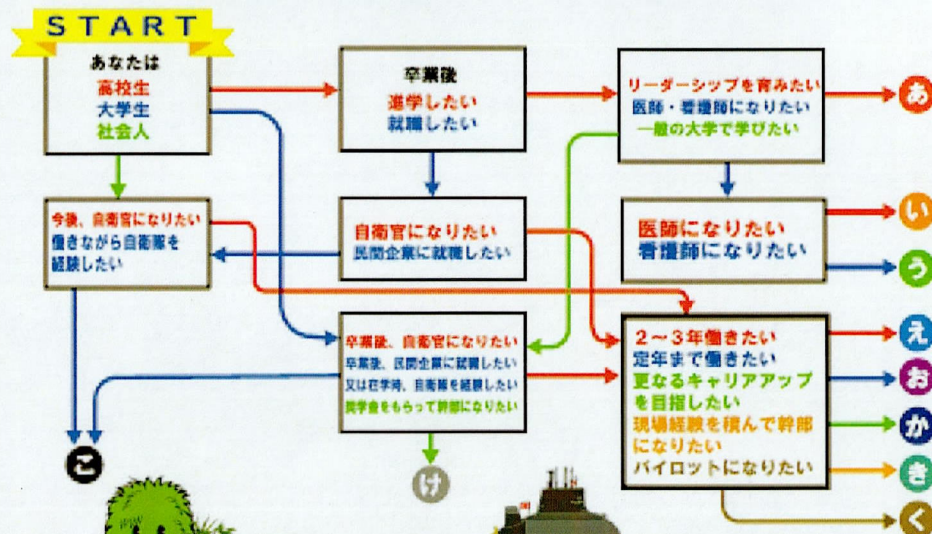


もっと知りたい方は
こちらをチェック



自衛隊コース診断

自分に当てはまる方の矢印に進んでいくと、あなたに合ったコースが見つかるよ



① 防衛大学校生

一生の仲間と密着に働きたいあなたへ
4年間の教育訓練等を通じて
能力のある幹部自衛官
を育成するコース

② 防衛医科大学校医学科学生

医師になりたいあなたへ
6年間の教育訓練等を通じて
医師である幹部自衛官
を育成するコース

③ 防衛医科大学校看護学科学生

看護師になりたいあなたへ
4年間の教育訓練等を通じて
看護師である幹部自衛官
を育成するコース

④ 自衛官候補生

高校に通学を希望したいあなたへ
任期満了時に、自衛官
を継続するか、再就職
するか選べるコース

⑤ 一般官候補生

定年まで働きたいあなたへ
部隊の中核を担い、現
場で活躍するスペシャ
リストを目指すコース

⑥ 一般幹部候補生

次世代のリーダーになりたいあなたへ
幹部候補生学校で必要
な技術等を修得し、幹
部自衛官となるコース

⑦ 幹部候補生

現場経験を積んで幹部になりたいあなたへ
幹部候補生学校で必要
な技術等を修得し、幹
部自衛官となるコース

⑧ 航空学生

パイロットになりたいあなたへ
幼少生活を送りながら訓
練を受け、海自航空の
パイロットを目指すコース

⑨ 自衛隊奨学生

奨学金を受けながら、幹部になりたいあなたへ
在学中に奨学金を返済しながら、卒業
後は専攻生として各分野で活躍す
るエキスパートを目指すコース

⑩ 予備自衛官補

社会人や学生で自衛隊に興味のあるあなたへ
社会人等自衛官未経験者
が、教育訓練終了後に予
備自衛官となるコース





自衛官の道しるべ

コース	特徴	対象年齢	自衛官候補生	2士	1士	士長	3曹	2曹	1曹	曹長	3尉	2尉
 Course 1 一般幹部候補生	幹部自衛官を養成するコース。 海・海・空各官に任命され、各幹部候補生学校に入校し、約1年の修業を経て、3尉（空自試験合格者は2尉）に昇任します。	【海自】 22歳以上 24歳未満 【空自】 22歳以上 24歳未満										
 Course 2 航空学生	海上・航空自衛隊のパイロットを目指す幹部自衛官養成コース。入隊後約2～4年で国家資格（事業用操縦士）が取得できます。飛行幹部候補生課程修了後、2尉に昇任します。	【海自】 18歳以上 23歳未満 【空自】 18歳以上 24歳未満		入隊	2年間の基礎教育修了後2尉へ	昇任	飛行幹部候補生（パイロット）	昇任				
 Course 3 一般曹候補生	部隊の中核である曹を養成するコース。海・海・空の各部隊で経験を積み、入隊後2年9ヶ月以降、曹長に昇任します。3曹昇任後4年（大学卒は1年）で幹部への昇進資格が得られます。	18歳以上 33歳未満		入隊	2年9ヶ月後、曹長に2尉へ	昇任	幹部曹候補生試験合格	昇任	昇任			
 Course 4 自衛官候補生	約2年、海・空は3年の任期制隊員コース。入隊して自衛官候補生として経験を積み、その後2等尉、海・空士に任命されます。任期終了後は民間企業へ就職したり継続任用も可能です。昇進試験に合格すれば曹や幹部へ進むこともできます。	18歳以上 33歳未満		入隊	2年	昇任	幹部曹候補生試験合格	昇任	昇任			
 Course 5 防衛大学校学生	幹部自衛官を養成する学校。卒業時「学士」の学位が授与されます。卒業と同時に曹長に任命され、海・海・空の各幹部候補生学校（約1年）を卒業後、幹部自衛官（3尉）となります。	18歳以上 21歳未満		入校	4学年卒業後、曹長に任命	卒業	昇任					
 Course 6 防衛医科大学校医学科学生	医師である幹部自衛官を養成する学校。卒業と同時に曹長に任命され、幹部候補生学校（約6週間）で教育を受け、国防国家試験に合格した後に医師免許が与えられ、幹部自衛官（2尉）となります。（卒業後1年未満で修業する場合は要職に就任）	18歳以上 21歳未満		入校	6学年卒業後、曹長に任命	卒業	昇任					
 Course 7 防衛医科大学校看護学科学生	保健師・看護師である幹部自衛官を養成する学校。卒業と同時に曹長に任命され、幹部候補生学校（約6週間）で教育を受け、幹部自衛官（3尉）となります。（卒業後1年未満で修業する場合は要職に就任）	18歳以上 21歳未満		入校	4学年卒業後、曹長に任命	卒業	昇任					
 Course 8 高等工科学校生徒	将来の技術的スペシャリストとなる幹部自衛官を養成する学校。修業する過程で高等学校の卒業資格を取得することもできます。卒業後、士長に任命。約1年間は3曹に昇任します。（防衛大学校学生、航空学生卒は要職に就任）	15歳以上 17歳未満		入校	3学年卒業後、士長に任命	卒業	昇任					
 Course 9 予備自衛官補（一般・技能）	身分：非常勤の特別職国家公務員 手当：教育訓練給付手当：月額8,000円 訓練日数：【一般】3年以内に50日 【技能】2年以内に10日 指定された教育訓練を修了した者は、修了の翌日に随上予備自衛官として任用されます。	【一般】 18歳以上 52歳未満 【技能】 18歳以上 55歳未満 （訓練要員候補）										

※1000円未満は75円未満のものを75円、750円未満のものを750円、7500円未満のものを7500円とします。

陸上自衛隊の職種



普通科

地上戦闘の中心部隊で、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦で重要な役割を担います。陸上自衛隊の基本職種であり、陸上自衛隊の中で最も人員が多い職種です。



機甲科

戦車部隊、偵察部隊、戦闘上陸大隊を構成。戦車部隊は対戦車戦闘を担い、偵察部隊は偵察、警戒を担います。戦闘上陸大隊は海上機動、上陸後の機動、近接戦闘の中心部隊です。



野戦特科

対地・対海上火力の中心部隊。大量の火力が必要な場所に集中させ、敵艦船や部隊を制圧します。任務遂行を妨害する敵を制圧、撃破することで、戦闘部隊等の支援を行います。



高射特科

侵襲してくる航空機を撃破、広範囲の対空情報収集を行います。また、海上・航空自衛隊と連携し、より遠くの航空機、巡航ミサイル、無人機偵察機等を撃破する役割も担います。



情報科

各種情報システムを活用し、指揮官の状況判断に必要な情報収集を担う。情報に関する専門知識、専門技術を用いて、資料の収集・処理を行い、各部隊の支援をする役割も担います。



航空科

陸上自衛隊の空中を機動する能力を唯一有する部隊として、ヘリコプター火力戦闘、航空偵察、隊員や物資の空中輸送、指揮連絡など地上部隊の支援のため、広範な役割を担います。



施設科

各種施設器材を用い、障害物や陣地の構築や排除、道路や橋の破壊・修理・修復を行い、あらゆる部隊を支援します。また、インド太平洋地域に対する技術支援も行っています。



システム通信科

部隊間の連絡用通信機種の設置・保守や、写真・映像の撮影処理を行う。電磁波やレーダー等の電子戦の中心となる職種であり、不正アクセス等のサイバー攻撃への対処も担います。



武器科

武器科は、各種装備品（火器、車両、誘導武器、弾薬）の整備、補給、運搬、回収の役割を担います。また、不発弾の処理等も行います。



需品科

戦闘部隊を支援するため、糧食、部品、水や燃料を補給する役割を担います。また、野外炊具、発電機や天幕を整備し、入浴所や洗濯所の開設・運営をすることで部隊の活動を支えます。



輸送科

大型車両で、部隊、戦車、重火器、各種補給品の輸送や統制の役割を担います。また、海上自衛隊、航空自衛隊の輸送等の各種手続き、国内外における部隊活動支援を行います。



会計科

駐屯地に所在する部隊に必要な糧食や物品の調達、災害派遣や海外活動における現地調達に係る契約と、支払いを担います。また、隊員の給与計算・会計処理を行っています。



衛生科

病院や災害派遣、国際平和協力活動における患者の治療、医療施設への搬送や隊員の健康管理を担います。また、防疫や治療に必要な衛生資材の整備、補給の役割も担います。



警務科

自衛隊内の秩序維持のため、隊員の規律違反の防止や、犯罪の予防、捜査をする役割を担います。また、高官の警備や、道路の交通統制等の役割も担っています。



化学科

化学科は、各種化学器材を用いて、放射線物質などで汚染された地域の偵察や汚染された人員、装備品の除染を行う役割を担います。



音楽科

音楽科は、音楽演奏により隊員の士気を上げることや、地域における定期演奏会、観閲式等における音楽演奏の役割を担います。

※幹部候補陸曹として入隊した場合、音楽科には配置されません。

海上自衛隊の 主な職種・職域



射撃

護衛艦等において、砲、ミサイルを操作し、各種目標に対する攻撃を実施します。また弾火薬等の取り扱いを実施します。



掃海機雷

また自然災害が発生した場合、救援活動を担当するのは主に陸上自衛隊です。災害地に派遣された隊員は昼夜交替。50w



航空管制

飛行場で離着陸する航空機またはその周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等を業務とします。



経理・補給

給与・旅費等の計算、物品等の調達、部隊の任務を遂行するために必要な装備等を準備し、供給する業務を実施します。



水雷

護衛艦、潜水艦で魚雷等の水中武器、ソナー等の水中搜索機器を操作し、潜水艦の搜索、攻撃及び器材の整備を行います。



航海・船務

航海は、艦艇の艦橋において航海に関する業務を実施します。船務はレーダー・電波探知装置等を活用し、戦術活動を実施します。



航空機整備

航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらを維持するための器材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。



施設

国有財産についての管理、運用、施設器材・施設車両を用いての建設、道路等の工事及び器材の設備を行います。



通信

陸上基地、艦艇及び航空機等の通信、暗号の作成及び翻訳、通信器材・暗号器材及び関連器材の操作整備等を業務とします。



潜水

浅海域における簡単な水中作業や機雷・不発弾処理等の爆発物の搜索・処分、深海域における潜水艦の乗員の救助に従事します。



情報

情報資料の収集、処理及び情報の配布、秘密保全等を業務とします。



気象・海洋

気象・海洋観測、天気図類の作成、気象・海洋関係の情報の伝達に関する業務を行います。



機関

エンジン（ガスタービン、ディーゼル等）発電機等の運転、整備及び火災、浸水対処等を業務とします。



飛行

P-1/P-3C 哨戒機、US-1A/2 救難飛行艇、SH-60J/K 艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。



衛生

病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究等を業務とします。



音楽

音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚します。また、広報活動に関する業務を行います。

※幹部候補海曹として入隊した場合、航空管制、飛行、衛生、音楽職域には配置されません。

航空自衛隊の 主な職種・職域



高射運用

侵攻してくる航空機や弾道ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステム等の操作・運用に関する業務を行います。



高射整備

ペトリオットミサイルシステム等及び基地防空火器の機械部位並びに電子部位の整備に関連する業務を行います。



気象

部隊の運用に必要な航空気象に関するデータの収集、予報などを行い、それらの情報を全国の部隊に提供しています。



航空機整備

航空機、航空機用エンジン、航空機搭載の火器管制装置、武器、弾薬及び車両の整備に関する業務を行います。



兵器管制

日本の領空を常時監視し、接近または侵入してくる航空機等を早期に発見、識別し、必要に応じて戦闘機などの誘導を行います。



情報通信

情報通信システムの運用・整備等に関する業務、サイバー・電磁波・宇宙領域に関連する業務又はその支援等を行います。



施設

施設の取得、建設、管理、処分等に関する管理などの業務を行います。



輸送補給

航空機又は車両による人員・貨物の輸送に関する業務、物品の需給統制、在庫管理、取得出納、保管等の業務を行います。



警備

航空自衛隊の基地の警備を行い、基地内の人員、施設及び器材の防護並びに警戒に関する業務を行います。



衛生

医療事務管理、衛生管理、衛生運用及び医療施設管理に関する業務を行います。



会計調達

予算の編成、執行計画の作成、調達要求、原価計算、契約、監督、検査等の会計調達業務を行います。



隊務管理

航空自衛隊の任務遂行に必要な総務、人事、厚生、教育、適性検査及び隊務の能率的運営に関する業務を行います。



宇宙

宇宙領域専門部隊で、宇宙空間の安定利用のため、宇宙状況把握などを行います。



情報

語学（外国語の翻訳、通訳等）、情報（電子情報等の収集及び判読、識別等）又は調査（保全調査及び収集）に関する業務を行います。



技術

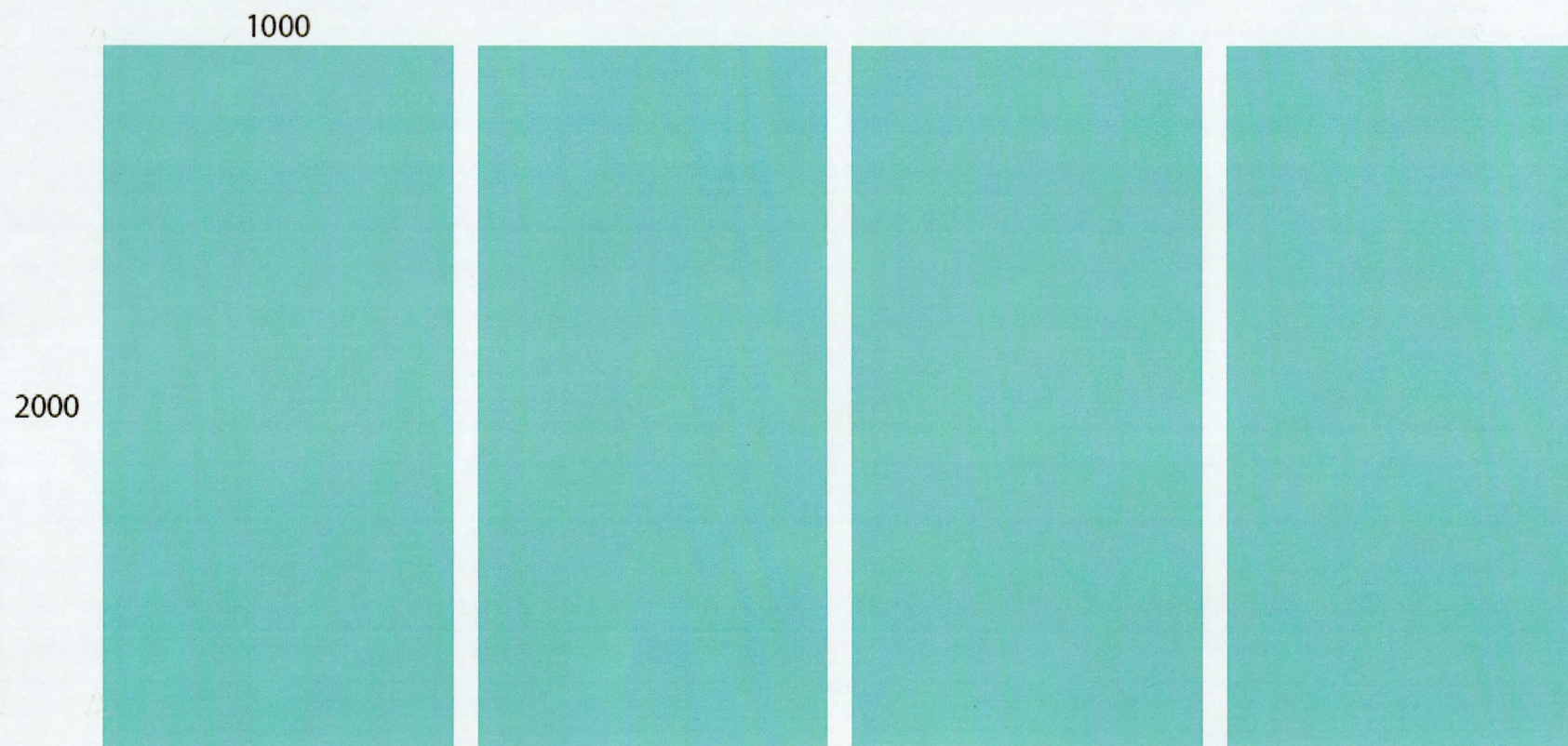
装備品等の研究開発及び研究改善に関する業務を行います。



警務

人員、施設及び器材の警戒並びに破壊活動に対する防護等の警備に関する業務を行います。

⑤間仕切りパネル H2,000×W1,000×4 枚 ※脱着式脚付き 両面仕様

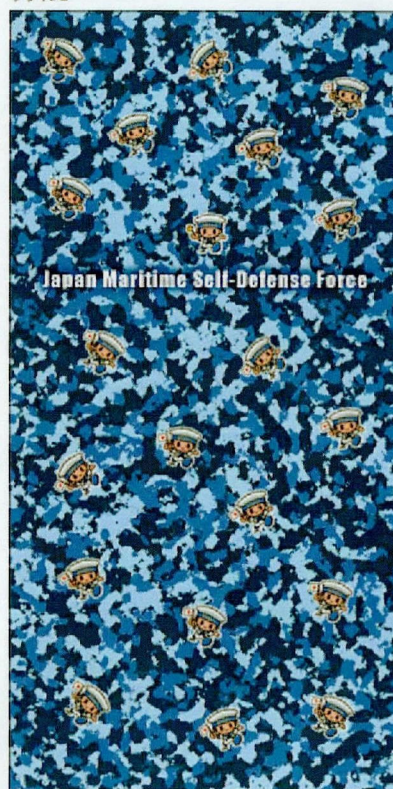


2025.06. 自衛隊 BIG STEP 募集スペース装飾 【間仕切りパネル】 サイズ=w1000×h2000 (=1/10)

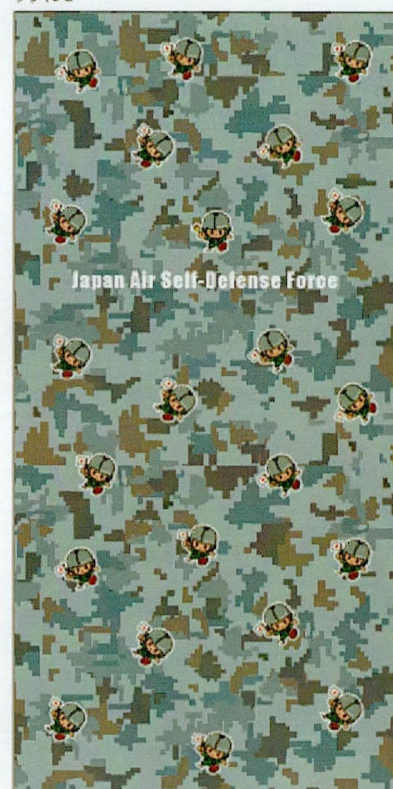
デザインA



デザインB



デザインC



デザインD

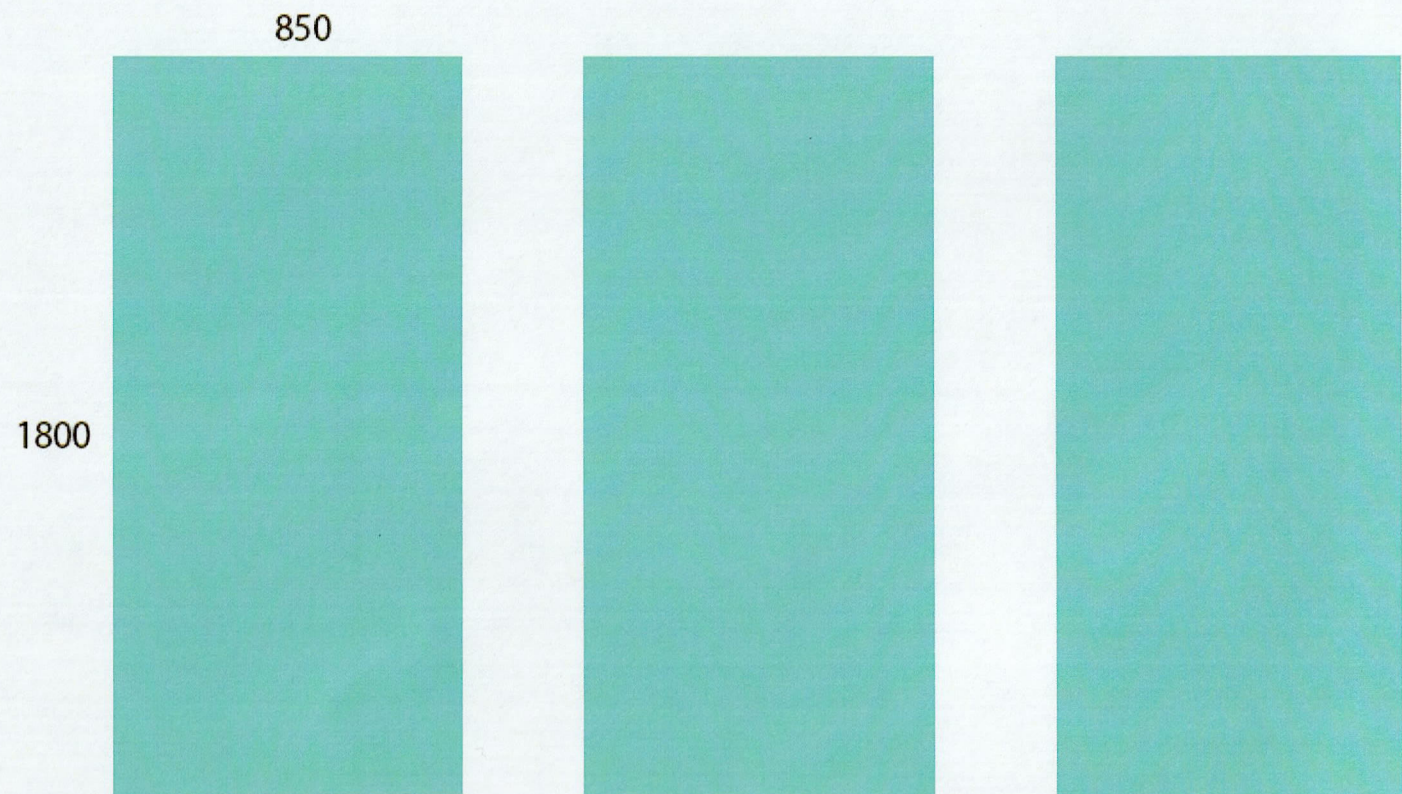


2000

1000

⑥装備品説明パネル H1,800×W850 両面仕様子※脱着式脚付き

※台数 3枚



軽装甲機動車



1 諸元等

- (1) 全 長 : 約 4. 4 m
- (2) 全 幅 : 約 2. 0 m
- (3) 車体高 : 約 1. 9 m
- (4) 空車重量 : 約 4. 5 t
- (5) 最高速度 : 1 0 0 km / h
- (6) 乗員 : 4 名



2 武 装 5.5 6 mm機関銃の車載射撃及び軽対戦車誘導弾の車上射撃が可能

3 製 作 小松製作所

4 備 考 主として普通科部隊などに装備し、戦略機動および戦術機動などに使用される。各種国際平和協力活動等で諸外国で活躍される。

高機動車



1 諸元等

- (1) 全 長：約 4. 9 1 m
- (2) 全 幅：約 2. 1 5 m
- (3) 車体高：約 2. 2 4 m
- (4) 空車重量：約 2. 6 4 t
- (5) 最高速度：1 2 5 km/h
- (6) 乗 員：1 0 名

一般道路の高速走行性能に加え、高い最低地上高およびタイヤ空気圧調整装置により、優れた路外機動性能も有する。また、ランフラットタイヤの採用により、被弾時の走行性能を向上している。

2 製 作 トヨタ自動車

偵察用オートバイ



1 諸元等

- (1) 全 長 : 2. 1 3 0 m
- (2) 全 幅 : 0. 8 5 0 m
- (3) 全 高 : 1. 1 9 0 m
- (4) 重 量 : 1 5 4 K g
- (5) 最高速度 : 1 3 5 k m / h

2 製 作 カワサキモーターズ

3 備 考 一般に偵察および連絡等に使用する。

⑦-1 欄間サイン 正面：H721×W1,840（電照）

⑦-2 側面：H780×2,285（非電照）

Japan Self-Defence Forces



※外付け板をねじ留め



※外付け板を両面テープ

The logo is set against a rectangular background with a digital camouflage pattern in shades of green and blue. The letters 'JSDF' are large, white, and bold, positioned at the top of the logo area.

JSDF

Japan Self-Defence Forces

自衛隊

- ⑧ガラス面装飾 下側 H500×W1,960 2面
上側 H800×W1,960 2面
ガラス面（左側）W1,930



※メイン展示のバイクが目立つよう 草・森・海・空 など

⑧上部用 2 枚



⑧下部用 2枚

2025.06. 印刷用 B5 STEP 雑誌広告用—スリット 【印刷用紙 71】 サイズ:w1960×h1050



設置イメージ



入 札 参 加 申 込 書 (自衛隊大阪地方協力本部)

下記の見積り合わせ(オープンカウンター方式)に参加します。

件 名	自衛隊PRイベント用備品			
日 時	令和7年6月25日		9:00	
落札決定方式	総額決定			
会 社 名			担 当 者 名	
連 絡 先	T E L		F A X	
E-Mail (アドレス)				
入札書受取方法 (いずれかに○)	1. メールで受取 2. FAXで受取 (<u>FAX通信記録等印字を消去して入札書として使用</u>) 3. 自衛隊大阪地方協力本部総務課窓口で受取 (受取時期: 月 日 時頃)			

※FAX番号:06-6942-0545

FAXが使用できない場合は下記のメールアドレスへ送信出来ますが、

共有アドレスのため**必ず**タイトルに〈**会計班**〉と付け、**電話連絡**もお願い致します。

E-mail: hq2-osaka@pco.mod.go.jp

T E L : 06-6942-1444